

インデックスファンドBDC（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第23期（決算日 2015年12月21日）第25期（決算日 2016年2月22日）第27期（決算日 2016年4月20日）
 第24期（決算日 2016年1月20日）第26期（決算日 2016年3月22日）第28期（決算日 2016年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「インデックスファンドBDC（毎月分配型）」は、2016年5月20日に第28期の決算を行ないましたので、第23期から第28期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産／インデックス型	
信託期間	2014年2月18日から2028年11月20日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券に投資を行ない、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド BDC	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド BDC	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期および第2計算期は収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<642290>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P BDC 指数 (円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金	期 騰 落	中 率				
(設定日)	円		円		%		%	%	百万円
2014年2月18日	10,000	—	—	—	100.00	—	—	—	100
1期(2014年2月20日)	9,865	—	—	△ 1.4	100.01	0.0	4.9	90.0	98
2期(2014年3月20日)	9,559	—	—	△ 3.1	97.08	△ 2.9	4.7	88.8	95
3期(2014年4月21日)	9,398		50	△ 1.2	96.07	△ 1.0	7.2	84.0	100
4期(2014年5月20日)	9,031		50	△ 3.4	92.93	△ 3.3	7.5	84.0	97
5期(2014年6月20日)	9,378		50	4.4	97.34	4.7	11.2	78.5	107
6期(2014年7月22日)	9,470		50	1.5	99.10	1.8	6.5	85.8	125
7期(2014年8月20日)	9,547		50	1.3	100.65	1.6	6.2	85.9	128
8期(2014年9月22日)	9,844		50	3.6	104.66	4.0	5.8	86.9	138
9期(2014年10月20日)	9,185		50	△ 6.2	98.28	△ 6.1	6.9	86.1	130
10期(2014年11月20日)	10,363		50	13.4	111.90	13.9	3.3	90.5	141
11期(2014年12月22日)	9,987		50	△ 3.1	108.70	△ 2.9	3.1	91.9	133
12期(2015年1月20日)	9,522		50	△ 4.2	104.21	△ 4.1	3.0	93.0	131
13期(2015年2月20日)	10,034		50	5.9	110.57	6.1	2.8	93.3	139
14期(2015年3月20日)	10,116		50	1.3	112.30	1.6	3.3	91.6	141
15期(2015年4月20日)	10,083		50	0.2	112.76	0.4	3.5	91.8	148
16期(2015年5月20日)	10,127		50	0.9	113.96	1.1	3.8	91.2	150
17期(2015年6月22日)	10,087		50	0.1	114.34	0.3	2.9	92.8	149
18期(2015年7月21日)	9,976		50	△ 0.6	113.88	△ 0.4	4.0	91.0	150
19期(2015年8月20日)	9,698		50	△ 2.3	111.42	△ 2.2	4.0	92.2	144
20期(2015年9月24日)	9,058		50	△ 6.1	104.78	△ 6.0	5.6	86.6	142
21期(2015年10月20日)	8,912		50	△ 1.1	104.09	△ 0.7	6.4	86.7	140
22期(2015年11月20日)	9,400		50	6.0	110.62	6.3	6.3	87.0	148
23期(2015年12月21日)	8,704		50	△ 6.9	103.15	△ 6.8	5.4	86.0	138
24期(2016年1月20日)	7,708		50	△ 10.9	92.00	△ 10.8	4.7	96.1	123
25期(2016年2月22日)	7,378		50	△ 3.6	88.76	△ 3.5	5.6	87.1	130
26期(2016年3月22日)	8,204		50	11.9	99.68	12.3	7.2	84.6	148
27期(2016年4月20日)	8,189		50	0.4	100.40	0.7	8.0	83.2	149
28期(2016年5月20日)	7,944		50	△ 2.4	98.13	△ 2.3	7.7	83.0	145

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2016年5月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース) (ベンチマーク)		債組入比率	投資信託 証券組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第23期	(期首) 2015年11月20日	円 9,400	% -	110.62	% -	% 6.3	% 87.0
	11月末	9,623	2.4	113.38	2.5	6.4	86.4
	(期末) 2015年12月21日	8,754	△ 6.9	103.15	△ 6.8	5.4	86.0
第24期	(期首) 2015年12月21日	8,704	-	103.15	-	5.4	86.0
	12月末	8,845	1.6	104.95	1.7	4.5	88.0
	(期末) 2016年1月20日	7,758	△10.9	92.00	△10.8	4.7	96.1
第25期	(期首) 2016年1月20日	7,708	-	92.00	-	4.7	96.1
	1月末	8,146	5.7	97.34	5.8	4.7	88.5
	(期末) 2016年2月22日	7,428	△ 3.6	88.76	△ 3.5	5.6	87.1
第26期	(期首) 2016年2月22日	7,378	-	88.76	-	5.6	87.1
	2月末	7,683	4.1	92.58	4.3	6.3	86.0
	(期末) 2016年3月22日	8,254	11.9	99.68	12.3	7.2	84.6
第27期	(期首) 2016年3月22日	8,204	-	99.68	-	7.2	84.6
	3月末	8,272	0.8	100.68	1.0	8.5	82.5
	(期末) 2016年4月20日	8,239	0.4	100.40	0.7	8.0	83.2
第28期	(期首) 2016年4月20日	8,189	-	100.40	-	8.0	83.2
	4月末	8,301	1.4	101.88	1.5	8.3	82.8
	(期末) 2016年5月20日	7,994	△ 2.4	98.13	△ 2.3	7.7	83.0

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

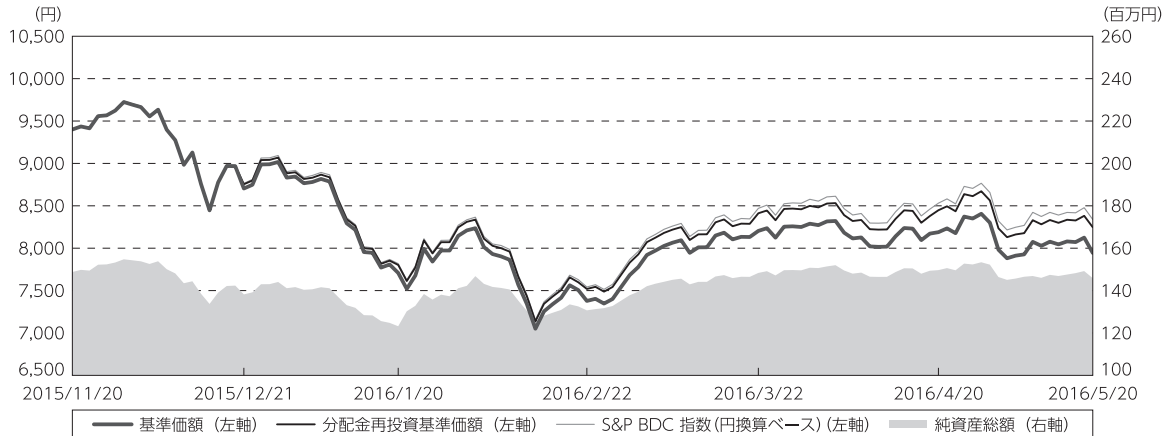
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2015年11月21日～2016年5月20日)

作成期間中の基準価額等の推移



第23期首： 9,400円

第28期末： 7,944円 (既払分配金(税込み)：300円)

騰落率：△ 12.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS&P BDC 指数(円換算ベース)は、作成期首(2015年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) S&P BDC 指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC(ビジネス・ディベロップメント・カンパニー)やBDCに関連する証券に実質的に投資を行ない、BDC市場の動きをとらえる指数(S&P BDC 指数(円換算ベース))に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・原油価格の回復基調を受けてBDCの投融資先企業に対する好影響に期待が高まったこと(2016年2月中旬～期間末)。
- ・米国の利上げペースの緩やかな方向への修正や、市場予想を上回る米国経済指標などから米国市場の株価が上昇したこと。
- ・中国の市場予想を上回る内容の貿易統計などを背景に世界経済の減速懸念が後退したこと。

<値下がり要因>

- ・原油価格の下落基調の継続がBDCの投融資先企業に与える影響に対して懸念が強まったこと（期間の初め～2016年2月上旬）。
- ・低格付け社債など利回りが相対的に高い金融資産に対する売りが強まる展開となったこと。
- ・円高/アメリカドル安が進行したこと。

投資環境

（BDC市況）

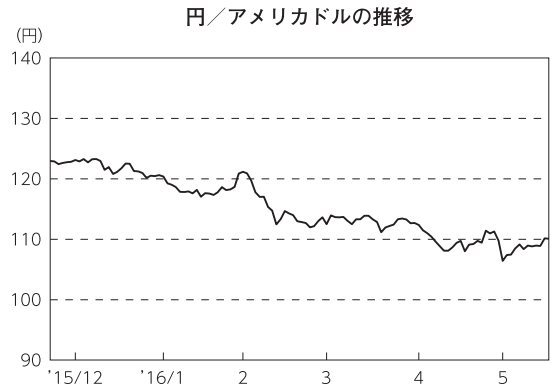
米国BDC市況において、S&P BDC 指数は期間の初めと比べて下落しました。

期間の初めから2016年2月上旬にかけては、米国の2015年7～9月期GDP（国内総生産）など概して堅調な内容の経済指標の発表や、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和への期待の高まりなどから、S&P BDC 指数が上昇する局面があったものの、原油価格の下落基調の継続がBDCの投融資先企業に与える影響に対して懸念が強まったことや、低格付社債など利回りが相対的に高い金融資産に対する売りが強まる展開となったこと、中国における人民元安・株安の進行を背景に世界経済の減速懸念が強まったことなどが重しとなり、S&P BDC 指数は下落しました。

2月中旬から期間末にかけては、主要な産油国による原油の増産凍結への動きなどを受けた原油価格の回復基調を背景に、BDCの投融資先企業に対する好影響に期待が高まったことや、米国連邦公開市場委員会（FOMC）における利上げペースの緩やかな方向への修正や市場予想を上回る米国の経済指標などから米国市場の株価が上昇したこと、中国の市場予想を上回る内容の貿易統計などを背景に世界経済の減速懸念が後退したことなどが支援材料となり、S&P BDC 指数は上昇しました。

（為替市況）

期間中における円/アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド BDC）

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、12.3%の値下がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」の下落率11.3%を概ね1.0%下回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

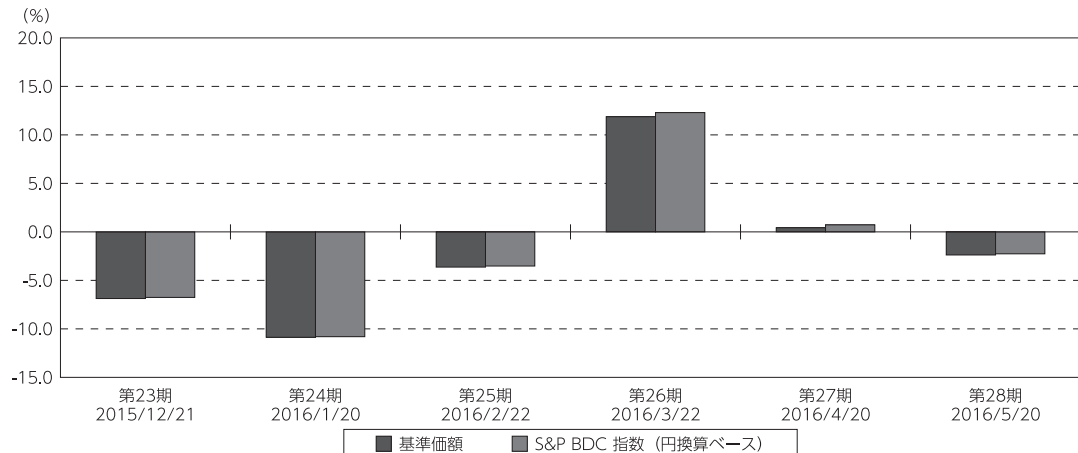
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。
- ・信託報酬等の諸費用。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

（注）S&P BDC 指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日	2016年4月21日～ 2016年5月20日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.571%	0.644%	0.673%	0.606%	0.607%	0.625%
当期の収益	50	50	14	50	48	17
当期の収益以外	—	—	35	—	1	32
翌期繰越分配対象額	766	786	752	812	811	779

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行いません。

（インデックス マザーファンド BDC）

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月21日～2016年5月20日)

項 目	第23期～第28期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	34	0.403	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.188)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.188)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.048	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(4)	(0.048)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	22	0.254	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(17)	(0.201)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(4)	(0.046)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.004)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	60	0.705	
作成期間の平均基準価額は、8,478円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年11月21日～2016年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第23期～第28期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド BDC	千口 30,425	千円 27,950	千口 14,577	千円 13,371

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月21日～2016年5月20日)

利害関係人との取引状況

<インデックスファンドBDC（毎月分配型）>

区分	第23期～第28期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 40	百万円 40	% 100.0	百万円 40	百万円 40	% 100.0

<インデックス マザーファンド BDC>

区分	第23期～第28期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 8	百万円 8	% 100.0	百万円 8	百万円 8	% 100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2015年11月21日～2016年5月20日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年11月21日～2016年5月20日)

当作成期首残高 (元本)	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	当作成期末残高 (元本)	取引理由
百万円 100	百万円 -	百万円 -	百万円 100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年5月20日現在)

親投資信託残高

銘柄	第22期末	第28期末	
	口数	口数	評価額
インデックス マザーファンド BDC	千口 138,930	千口 154,777	千円 144,423

(注) 親投資信託の2016年5月20日現在の受益権総口数は、154,777千口です。

○投資信託財産の構成

(2016年5月20日現在)

項目	第28期末	
	評価額	比率
インデックス マザーファンド BDC	千円 144,423	% 98.3
コール・ローン等、その他	2,546	1.7
投資信託財産総額	146,969	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド BDCにおいて、当作成期末における外貨建純資産(144,287千円)の投資信託財産総額(145,333千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=110.09円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第23期末	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末
	2015年12月21日現在	2016年1月20日現在	2016年2月22日現在	2016年3月22日現在	2016年4月20日現在	2016年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	139,139,654	125,733,270	131,701,111	149,368,393	150,768,686	146,969,467
コール・ローン等	1,795,799	1,639,592	1,545,798	1,682,124	1,720,466	1,635,342
インデックスマザーファンドBDC(評価額)	136,846,622	121,859,197	129,365,082	146,861,465	148,191,793	144,423,235
未収入金	497,230	2,234,479	790,231	824,804	856,427	910,890
未収利息	3	2	—	—	—	—
(B) 負債	928,120	2,556,756	1,027,672	1,040,284	1,117,769	1,084,861
未払収益分配金	793,988	798,978	885,580	904,018	913,735	918,159
未払解約金	19,818	1,643,145	8,497	—	51,749	—
未払信託報酬	101,770	91,468	98,841	90,940	95,743	98,615
未払利息	—	—	—	—	3	2
その他未払費用	12,544	23,165	34,754	45,326	56,539	68,085
(C) 純資産総額(A-B)	138,211,534	123,176,514	130,673,439	148,328,109	149,650,917	145,884,606
元本	158,797,674	159,795,633	177,116,052	180,803,650	182,747,018	183,631,917
次期繰越損益金	△ 20,586,140	△ 36,619,119	△ 46,442,613	△ 32,475,541	△ 33,096,101	△ 37,747,311
(D) 受益権総口数	158,797,674口	159,795,633口	177,116,052口	180,803,650口	182,747,018口	183,631,917口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,704円	7,708円	7,378円	8,204円	8,189円	7,944円

(注) 当ファンドの第23期首元本額は158,267,988円、第23～28期中追加設定元本額は38,278,028円、第23～28期中一部解約元本額は12,914,099円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第23期0.8704円、第24期0.7708円、第25期0.7378円、第26期0.8204円、第27期0.8189円、第28期0.7944円です。

(注) 2016年5月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は37,747,311円です。

○損益の状況

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日	2016年4月21日～ 2016年5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	77	60	56	—	△ 4	△ 87
受取利息	77	60	56	—	—	—
支払利息	—	—	—	—	△ 4	△ 87
(B) 有価証券売買損益	△10,099,945	△14,946,273	△ 5,143,073	15,828,388	741,102	△ 3,425,525
売買益	95,320	200,960	112,936	15,835,317	776,371	77,752
売買損	△10,195,265	△15,147,233	△ 5,256,009	△ 6,929	△ 35,269	△ 3,503,277
(C) 信託報酬等	△ 114,314	△ 102,745	△ 111,020	△ 102,145	△ 107,540	△ 110,775
(D) 当期損益金(A+B+C)	△10,214,182	△15,048,958	△ 5,254,037	15,726,243	633,558	△ 3,536,387
(E) 前期繰越損益金	△ 6,384,911	△17,120,849	△32,330,861	△38,435,021	△23,529,146	△23,347,295
(F) 追加信託差損益金	△ 3,193,059	△ 3,650,334	△ 7,972,135	△ 8,862,745	△ 9,286,778	△ 9,945,470
(配当等相当額)	(3,439,171)	(3,673,120)	(5,221,356)	(5,530,159)	(5,738,651)	(5,993,568)
(売買損益相当額)	(△ 6,632,230)	(△ 7,323,454)	(△13,193,491)	(△14,392,904)	(△15,025,429)	(△15,939,038)
(G) 計(D+E+F)	△19,792,152	△35,820,141	△45,557,033	△31,571,523	△32,182,366	△36,829,152
(H) 収益分配金	△ 793,988	△ 798,978	△ 885,580	△ 904,018	△ 913,735	△ 918,159
次期繰越損益金(G+H)	△20,586,140	△36,619,119	△46,442,613	△32,475,541	△33,096,101	△37,747,311
追加信託差損益金	△ 3,193,059	△ 3,650,334	△ 7,972,135	△ 8,862,745	△ 9,286,778	△ 9,945,470
(配当等相当額)	(3,460,441)	(3,686,895)	(5,245,243)	(5,548,335)	(5,745,541)	(5,999,311)
(売買損益相当額)	(△ 6,653,500)	(△ 7,337,229)	(△13,217,378)	(△14,411,080)	(△15,032,319)	(△15,944,781)
分配準備積立金	8,704,261	8,884,188	8,082,083	9,144,442	9,081,760	8,307,585
繰越損益金	△26,097,342	△41,852,973	△46,552,561	△32,757,238	△32,891,083	△36,109,426

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年11月21日～2016年5月20日)は以下の通りです。

項 目	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日	2016年4月21日～ 2016年5月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,650,070円	1,115,141円	255,379円	1,973,826円	883,448円	320,217円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金増減後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,460,441円	3,686,895円	5,245,243円	5,548,335円	5,745,541円	5,999,311円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	7,848,179円	8,568,025円	8,712,284円	8,074,634円	9,112,047円	8,905,527円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	12,958,690円	13,370,061円	14,212,906円	15,596,795円	15,741,036円	15,225,055円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	816円	836円	802円	862円	861円	829円
g. 分配金	793,988円	798,978円	885,580円	904,018円	913,735円	918,159円
h. 分配金(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

○お知らせ

約款変更について

2015年11月21日から2016年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド BDC

運用報告書

第2期（決算日 2015年11月20日）
（2014年11月21日～2015年11月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年2月18日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）やBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。
主要運用対象	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていないBDCについても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されているBDCの一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債組入比率	券率	投資信託 組入比率	純資産額
	期騰落	中率	(ベンチマーク)	期騰落				
(設定日)	円	%						百万円
2014年2月18日	10,000	—	100.00	—	—	—	—	99
1期(2014年11月20日)	10,897	9.0	111.90	11.9	3.4	91.4		139
2期(2015年11月20日)	10,604	△2.7	110.62	△1.1	6.3	87.9		147

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2015年11月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債組入比率	券率	投資信託 組入比率
	騰落	率	(ベンチマーク)	騰落			
(期首)	円	%					%
2014年11月20日	10,897	—	111.90	—	3.4	91.4	
11月末	10,951	0.5	112.47	0.5	3.5	92.6	
12月末	10,516	△3.5	108.22	△3.3	2.5	94.3	
2015年1月末	10,227	△6.1	105.30	△5.9	3.1	94.0	
2月末	10,824	△0.7	111.50	△0.4	2.9	94.2	
3月末	10,952	0.5	113.04	1.0	0.9	97.6	
4月末	10,983	0.8	113.48	1.4	3.5	92.4	
5月末	11,287	3.6	116.71	4.3	3.5	92.7	
6月末	10,787	△1.0	111.67	△0.2	2.9	93.4	
7月末	10,656	△2.2	110.52	△1.2	3.9	91.5	
8月末	10,412	△4.5	108.01	△3.5	4.2	91.1	
9月末	9,398	△13.8	97.62	△12.8	5.6	87.4	
10月末	10,001	△8.2	104.17	△6.9	6.4	87.3	
(期末)							
2015年11月20日	10,604	△2.7	110.62	△1.1	6.3	87.9	

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2014年11月21日～2015年11月20日)

基準価額の推移

期首10,897円の基準価額は、期末に10,604円となり、騰落率は△2.7%となりました。

基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・欧州中央銀行（ECB）が市場予想を上回る規模の量的金融緩和策の導入を決定し、その後、緩和策の強化に期待が高まったこと。
- ・中国において政策金利の引き下げなどの景気支援策が実施されたこと。
- ・円安／アメリカドル高が進行したこと。

<値下がり要因>

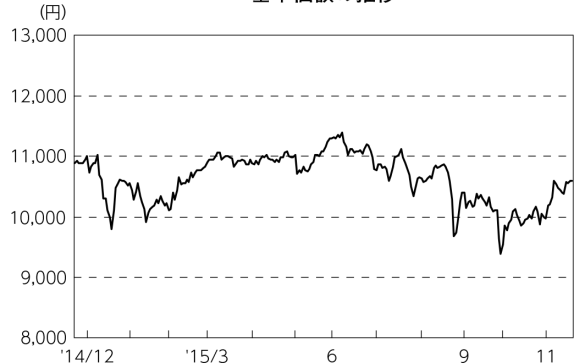
- ・好調な経済指標の発表などを受けて米国連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ観測が強まり、BDCの資金調達のコスト増などが懸念されたこと。
- ・ギリシャ支援の先行き不透明感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・原油などの商品価格の大幅下落によるBDCの投融資先に与える影響が懸念されたこと。

(BDC市況)

米国BDC市況において、S&P BDC指数は期首に比べて下落しました。

期首から2014年12月前半にかけては、石油輸出国機構（OPEC）による減産の見送りを背景に原油安が進行するなか米国市場の株価が下落したことや、好調な経済指標の発表などを受けてFRBによる利上げ観測が強まりBDCの資金調達のコスト増が懸念されたこと、大型のBDCが減配を発表したことなどが弱材料となり、S&P BDC指数は下落しました。12月後半から2015年1月前半にかけては、発表された米国の2014年7-9月期GDPが市場予想を上回る内容となったことなどがBDCの上昇要因となる一方で、ギリシャの救済策をめぐる不透明感などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、原油価格の下落によるBDCの投融資先に与える影響が懸念されたことなどがBDCの下落要因となり、S&P BDC指数はもみ合いの展開となりました。1月後半から2月にかけては、ECBが市場予想を上回る規模の量的金融緩和策の導入を決定し世界的に株価が上昇したことや、ギリシャやウクライナの情勢が改善方向へ向かったことなどを背景に、S&P BDC指数は上昇しました。3月から5月にかけては、中国による追加金融緩和策の発表などの好材料に対して、米国や欧州における長期金利の上昇傾向や、FRBによる利上げ懸念などがBDCの重しとなり、S&P BDC指数はもみ合いの展開となりました。6月から9月にかけては、米国の市場予想を上回る内容の雇用統計の発表などを受けてFRBによる利上げ観測が強まりBDCの資金調達のコスト増などが懸念さ

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2014/11/20	2015/06/08	2015/09/30	2015/11/20
10,897円	11,394円	9,398円	10,604円

れたことや、ギリシャ支援の先行き不透明感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、原油などの商品価格の大幅下落によるBDCの投融資先に与える影響が懸念されたことなどを背景に、S&P BDC指数は下落しました。9月末にかけては、低格付け社債など利回りが相対的に高い金融資産に対する売却が強まる展開となったことから、同指数は下げ足を速めました。ただ、FOMCの声明内容などを受けてFRBによる利上げ実施観測が後退した局面や、中国において政策金利の引き下げなどの景気支援策が実施され世界経済の成長鈍化懸念が後退した局面においては、S&P BDC指数は一時的に反発する展開となりました。10月から期末にかけては、米国の市場予想を下回る雇用統計の発表などを背景とするFRBによる利上げ先送り観測や、ECB総裁による金融緩和の強化を示唆する発言、中国における追加の金融緩和策の実施などが好感され、S&P BDC指数は上昇しました。

(為替市況)

期中における主要通貨は、円に対して右記の推移となりました。



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数 (円換算ベース)」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は、2.7%の値下がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数 (円換算ベース)」の下落率1.1%を概ね1.5%下回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

<プラス要因>

- ・ 銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・ 銘柄選択に基づく要因。
- ・ 組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・ 海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。

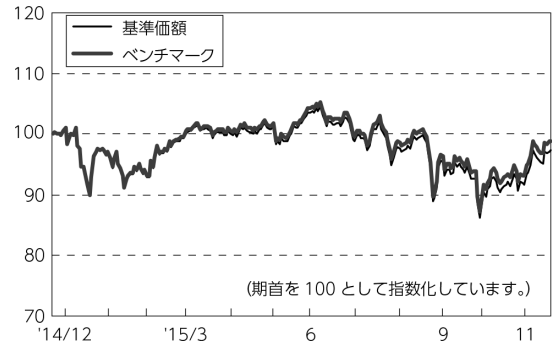
○今後の運用方針

(2014年11月21日～2015年11月20日)

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数 (円換算ベース)」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額とベンチマーク (指数化) の推移



○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年11月21日～2015年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 17 (0) (17)	% 0.161 (0.002) (0.159)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	36 (36)	0.343 (0.343)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	53	0.504	
期中の平均基準価額は、10,582円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2014年11月21日～2015年11月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 — (5)	千アメリカドル — (14)	百株 5 (—)	千アメリカドル 19 (—)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分です。

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千アメリカドル	千アメリカドル
外国	アメリカ	社債券 (投資法人債券を含む)	134	83

(注) 金額は受け渡し代金。(経過子分は含まれておりません。)

投資信託証券

銘 柄		買 付 額		売 付 額	
		口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカ		口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
外	ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	435	5	—	—
	AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	1,412	20	931	12
	AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	356	4	—	—
	APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	776	5	1,813	13
	ARES CAPITAL CORP -BDC	842	13	381	6
	BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	113	1	471	3
	CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	67	3	71	2
		—	—	(—)	(14)
	CAPITALA FINANCE CORP -BDC	170	3	56	1
	CM FINANCE INC -BDC	116	1	—	—
	FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	—	—	72	1
	FIFTH STREET FINANCE CORP -BDC	499	3	1,167	9
	FIFTH STREET SENIOR FLOATING -BDC	1,135	12	—	—
	FIRSTHAND TECHNOLOGY VALUE -BDC	—	—	352	3
	FS INVESTMENT CORP -BDC	10,450	105	344	3
	GARRISON CAPITAL INC -BDC	—	—	74	1
	GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	260	4	291	5
	GSV CAPITAL CORP -BDC	—	—	126	1
	HARRIS & HARRIS GROUP INC -BDC	—	—	1,441	3
	HERCULES TECHNOLOGY GROWTH -BDC	691	8	432	6
	MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	337	10	326	9
	MCG CAPITAL CORP -BDC	—	—	1,637	6
				(1,652)	(6)
	MEDALLION FINANCIAL CORP -BDC	763	7	—	—
	MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	113	1	327	3
	MVC CAPITAL INC -BDC	—	—	158	1
	NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	358	5	380	5
	NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	413	7	—	—
	PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	—	—	93	1
		(529)	(5)	—	—
	PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	—	—	468	4
	PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	4,299	35	1,544	12
	SOLAR CAPITAL LTD -BDC	—	—	246	4
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	—	—	78	1	
TCP CAPITAL CORP -BDC	342	5	247	4	
THL CREDIT INC -BDC	—	—	194	2	
TICC CAPITAL CORP -BDC	—	—	373	2	
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	1,225	20	182	3	
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	47	1	174	3	
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	200	2	—	—	
小 計	25,419	289	14,449	141	
	(529)	(5)	(1,652)	(20)	
国					

○株式売買比率

(2014年11月21日～2015年11月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,309千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	—

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月21日～2015年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年11月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 110	千アメリカドル 75	千円 9,311	% 6.3	% —	% 6.3	% —	% —
合 計	110	75	9,311	6.3	—	6.3	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	利 率	額面金額	当 期		償還年月日
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ 普通社債券 (含む投資法人債券) ET2X WELLSFARGO BDCI-ETN	% —	千アメリカドル 110	千アメリカドル 75	千円 9,311	2041/5/24
合 計				9,311	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%
FS INVESTMENT CORP -BDC	—	10,106	98	12,140	8.2
HERCULES TECHNOLOGY GROWTH -BDC	2,776	3,035	33	4,160	2.8
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	1,948	1,959	60	7,440	5.1
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	2,646	2,432	18	2,275	1.5
MVC CAPITAL INC -BDC	982	824	6	810	0.6
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	2,478	2,456	34	4,230	2.9
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	558	558	5	704	0.5
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	—	1,043	18	2,237	1.5
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	1,489	1,362	26	3,258	2.2
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	455	655	7	960	0.7
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	—	435	5	634	0.4
AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	7,457	7,938	114	14,025	9.5
AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	—	356	3	448	0.3
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	10,935	9,898	60	7,399	5.0
ARES CAPITAL CORP -BDC	6,674	7,135	112	13,791	9.4
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	3,444	3,086	29	3,638	2.5
CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	599	595	8	1,039	0.7
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	545	659	8	1,093	0.7
CM FINANCE INC -BDC	335	451	4	595	0.4
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	736	664	8	1,105	0.8
FIFTH STREET FINANCE CORP -BDC	7,041	6,373	41	5,046	3.4
FIFTH STREET SENIOR FLOATING -BDC	—	1,135	9	1,215	0.8
FIRSTHAND TECHNOLOGY VALUE -BDC	352	—	—	—	—
GARRISON CAPITAL INC -BDC	712	638	8	1,008	0.7
GLADSTONE CAPITAL CORP -BDC	912	912	7	976	0.7
GLADSTONE INVESTMENT CORP -BDC	1,223	1,223	9	1,147	0.8
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	2,174	2,143	36	4,474	3.0
GSV CAPITAL CORP -BDC	939	813	8	1,012	0.7
HARRIS & HARRIS GROUP INC -BDC	1,441	—	—	—	—
HORIZON TECHNOLOGY FINANCE C -BDC	369	369	4	535	0.4
KCAP FINANCIAL INC -BDC	1,309	1,309	6	743	0.5
MCG CAPITAL CORP -BDC	3,289	—	—	—	—
MEDALLION FINANCIAL CORP -BDC	—	763	6	755	0.5
MONROE CAPITAL CORP -BDC	442	442	6	798	0.5
NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	—	413	5	706	0.5
OHA INVESTMENT CORP -BDC	947	947	4	497	0.3
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	688	1,124	13	1,603	1.1
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	3,469	3,001	20	2,546	1.7
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	11,030	13,785	102	12,644	8.6
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	1,655	1,409	24	3,071	2.1
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	479	401	6	767	0.5
TCP CAPITAL CORP -BDC	1,922	2,017	30	3,717	2.5
THL CREDIT INC -BDC	1,441	1,247	14	1,760	1.2
TICC CAPITAL CORP -BDC	2,781	2,408	16	1,992	1.4
WHITEHORSE FINANCE INC -BDC	311	311	3	482	0.3
合 計	口 数	口 数	1,053	129,501	
	銘柄 数 < 比率 >	42	—	< 87.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2015年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	9,311	6.3
投資信託証券	129,501	87.4
コール・ローン等、その他	9,415	6.3
投資信託財産総額	148,227	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(147,175千円)の投資信託財産総額(148,227千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=122.96円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	148,467,356
コール・ローン等	8,525,667
公社債(評価額)	9,311,023
投資証券(評価額)	129,501,444
未収入金	658,133
未収配当金	471,088
未収利息	1
(B) 負債	1,145,631
未払金	480,485
未払解約金	665,146
(C) 純資産総額(A-B)	147,321,725
元本	138,930,312
次期繰越損益金	8,391,413
(D) 受益権総口数	138,930,312口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,604円

(注) 当ファンドの期首元本額は128,317,779円、期中追加設定元本額は30,256,896円、期中一部解約元本額は19,644,363円です。

(注) 2015年11月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・インデックスファンドBDC(毎月分配型) 138,930,312円

(注) 1口当たり純資産額は1,0604円です。

○損益の状況 (2014年11月21日～2015年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,937,028
受取配当金	10,976,154
受取利息	960,874
(B) 有価証券売買損益	△15,298,473
売買益	7,167,763
売買損	△22,466,236
(C) 保管費用等	△ 488,630
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,850,075
(E) 前期繰越損益金	11,506,896
(F) 追加信託差損益金	1,774,486
(G) 解約差損益金	△ 1,039,894
(H) 計(D+E+F+G)	8,391,413
次期繰越損益金(H)	8,391,413

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2014年11月21日から2015年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2013年6月に改正された金融商品取引法および投資信託及び投資法人に関する法律ならびにこれに関連する政令・内閣府令が2014年12月1日に施行されたため、改正後の法令に対応させるべく、2014年12月1日付にて信託約款に所要の変更を行ないました。(第25条の2、第42条、第47条、第48条)